

令和2年度 第2回今治市ふるさと共創・共生ビジョン懇談会 会議録

1 日 時 令和2年8月7日（金）午後1時30分～午後2時30分

2 会 場 今治市役所 第2別館11階 特別会議室1・2号

3 内 容

議事1 今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（KPI）の達成度検証について

議事2 第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標の達成度検証について

議事3 地域再生計画（地方創生推進交付金事業）（令和元年度実施事業）の効果検証について

4 出席者

<座長>

越智企画財政部長

<専門委員>

瀬野 哲郎	村上 伸幸	山本 一馬	丹下 隆志
宇高 秀志	吉田 和史	吉武美由紀	門田 正孝
赤尾 宣宏	高田 誠也	山本 優子	上村 友希
岡村 泰彦	相原 正樹		

<構成員>

森山 徹	和田 浩一	横山 準	鳥生 幸司
渡邊 泰洋	瀬尾 孝志	島崎 浩	森 会美
広瀬 幸貴	佐伯 栄一	岡本由利香	

<PT及び事業担当者>

総務調整課	宮崎 晃嘉	道路課	井手 則緒
下水道業務課	渡辺 修三	消防本部総務課	越智 仁
教育委員会事務局総務課	渡部 信一	子育て支援課	村上 洋平
スポーツ振興課	西原 孝	スポーツ振興課	渡辺 弘一
観光課	青井 弘憲		

<事務局>

（企画課）森課長、越智補佐、青野補佐、徳永係長、川崎係長、
神野主査、河上主査

事務局	<p>本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。また、今年は新型コロナウイルスで第1回今治市ふるさと共創・共生ビジョン懇談会を書面開催といたしました。ご協力いただきありがとうございました。</p> <p>それでは、定刻となりましたので、ただ今より令和2年度第2回「今治市ふるさと共創・共生ビジョン懇談会」を開催いたします。</p> <p>事務局を務めさせていただきます企画課長の森でございます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、まず、開会に当たりまして、越智企画財政部長からご挨拶申し上げます。</p>
座長	<p>皆様、こんにちは。座長を務めさせていただきます、企画財政部長の越智と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>委員の皆さまにおかれましては、大変お忙しいなか、今治市の人口減少対策・地方創生への取組にご協力をいただきますこと、心より感謝申し上げます。</p> <p>さて、本日の案件でございますが、「第1期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「今治市定住自立圏共生ビジョン」、これら二つの計画において設定しました数値目標の達成度検証となっております。</p> <p>委員の皆さまからの積極的なご意見をいただけたらと思っております。</p> <p>また、前回の第1回懇談会にてご意見をいただきました、「令和元年度実施の地方創生推進交付金事業の効果検証」につきまして、KPI取りまとめの都合により、お諮りできていなかった事業が1件ございます。これにつきましても、併せて専門委員の皆様のご意見をお聞かせ願いたく存じます。</p> <p>なお、本ビジョン懇談会は公開会議とさせていただきます。また会議録におきましても、市の公式ホームページにて公開させていただきますので、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。なお、会の途中で傍聴される方が入室する場合がございますので、ご了承いただければと存じます。</p> <p>それでは、本日はどうぞよろしくお願いいたします。まずは、本日の議事の進め方について事務局からご説明いたします。</p>
事務局	ご説明の前に、4月1日に専門委員にご就任いただきました

委員さんがいらっしゃいますので、ご紹介をさせていただきます。

今治明德短期大学

講師 上村 友希（うえむら ゆき）さま

今治シーエーティービー株式会社

CATV 事業部 担当部長 高田 誠也（たかた せいや）さま

どうぞよろしく申し上げます。

それでは、資料の確認をさせていただきます。今回使用する資料は、

- ・資料1 今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（K P I）評価調書
 - ・資料2 第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標評価調書
 - ・資料3 地域再生計画（稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業）
 - ・資料4 地域再生計画評価調書（稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業）
- となっております。

なお、資料1「今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（K P I）評価調書」につきましては、修正箇所がございますので、机上に配布させていただいております資料の方をご覧ください。

（資料1の1枚目、12番の「③大学との連携」の実績値を追加。マーカー着色あり）

また、参考資料としまして

- ・今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略
 - ・第3次今治市定住自立圏共生ビジョン
- をご覧くださいようになります。

事務局	<p>皆様、おそろいでしょうか。</p> <p>今年度新任の委員さんもいらっしゃいますので、本日もご審議いただきます議事について、それぞれの趣旨や必要性についてご説明いたします。</p> <p>本市における人口減少問題の克服と地域課題の解決に向けて、平成27年度に策定いたしました「今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」におきましては、施策ごとに、評価指標、KPIを設定しております。また、魅力的な定住圏を形成するために策定いたしました「今治市定住自立圏共生ビジョン」におきましても、施策分野ごとに数値目標を設定しております。</p> <p>これらの取組をより効果的に進めるためには、各数値目標の達成度により事業の進捗状況を検証し、それを反映させて改善していく仕組みの構築が重要になってまいります。</p> <p>そして、国からの交付金等の支援についての手続きを適切に進めるためにも、外部専門委員の皆さまからのご意見を頂戴し、しっかりとした効果検証を実施する必要があるがございますので、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。</p> <p>それでは、協議の進め方についてご説明します。</p> <p>議事1の総合戦略KPIの達成度検証につきましては、お手元の資料1の調書に基づいてご協議いただきます。総合戦略の4つの基本目標ごとに、調書を整理してございます。KPIは全部で50件となりますので、その中から、事業に大きな進捗のあったものや取組の現状をお伝えしたいものなど、分野ごとにいくつか抽出して、各担当課からご説明したうえで、委員さんからのご意見をいただければと思います。</p> <p>議事2の共生ビジョン数値目標の達成度検証につきましても、資料2の調書に基づき、同様の流れで進めさせていただけたらと思います。資料1、資料2とも、左端の通し番号にオレンジ色を着色してある項目が、今回ご説明させていただく項目となっております。</p> <p>最後に、議事3の地方創生推進交付金の効果検証について、資料3の地域再生計画（稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業）の概要をご説明します。</p> <p>この計画は、県内において、スポーツや文化を切り口としたイベントの実施など、既存の産業に加えて、時代の流れをとら</p>
-----	--

	<p>えたスポーツ産業・文化産業のような新たな産業振興に取り組むことで職業選択の幅を増やし、雇用の確保を伴った移住・定住が進むまちを目指して、各種施策を実施しようとするものです。</p> <p>資料4の地域再生計画評価調書に基づいて、K P Iの状況と、実施した具体的事業の概要等について担当課からご説明申し上げ、そのあと、ご意見をいただくという流れで進めさせていただきます。</p> <p>以上が協議の進め方でございます。積極的なご発言を何卒よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>座長</p>	<p>本日の議事の進行について、なにかご質問等ございませんか。</p> <p>ないようでしたら、先ほどの事務局の説明のような流れで進行させていただきます。</p> <p>それでは、議事1「今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略K P Iの達成度検証」につきまして、資料1「今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標評価調書」をご覧ください。</p> <p>まず、基本目標について、事務局よりご説明させていただき、その後、それぞれの基本目標に係る具体的取組について、各担当課からご説明させていただきます。</p> <p>その後委員さんからまとめてご意見をいただければと思います。</p> <p>それではまず始めに、1つ目の基本目標「だれもがこの地で元気に働けるふるさとを創る」について、事務局からご説明いたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それではご説明いたします。1つ目の基本目標は「いまばりに安定した雇用を創出する」という方向性に基づいた目標でございます。本市の基幹産業であります造船やタオルをはじめとした多彩な産業の振興により新たな雇用を創出し、流出が続く若年層の今治回帰を目指し、定住人口の拡大に繋がる施策に取り組んでいるところでございます。</p>

	<p>それでは、調書の1枚目、通し番号6番、具体的施策の「(ア) 海事とタオルのまちづくり」「③海事文化の振興と交流の促進」について、担当課よりご説明いたします。</p>
横山構成員	<p>通し番号6、具体的施策の「(ア) 海事とタオルのまちづくり③海事文化の振興と交流の促進」のKPI「バリシップへの参加・出展企業数」について、商工振興課より説明させていただきます。</p> <p>本施策に関しましては、具体的な数値目標として、2015年の出展社数14カ国313社を、2019年に20カ国400社にしております。</p> <p>実績でございますが、令和元年度の出展社数は16カ国350社でございました。現会場の規模を考慮するとこれ以上の出展社数の増加が難しい状況ですが、海外からの出展社数を見ると増加傾向にあり、国際海事展として海外での認知度も高まっております。</p> <p>今後につきましては、バリシップの継続開催を支援しつつ、主催者と連携しながら、出展社数の増加も見据え、新会場や会場分散も含めて開催方法などを幅広く検討して参りたいと考えております。以上でございます。</p>
座長	<p>ありがとうございました。次に2つ目の基本目標「未来を担う子どもたちをみんなで育むふるさとを創る」について、事務局からご説明いたします。</p>
事務局	<p>2つ目の基本目標は「若い世代の出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」という方向性に基づいた目標でございます。若い世代が安心して働き、希望通りに結婚し、出産・子育てができるような社会環境の実現に向け、子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境の整備を目的とする「第2期今治市こども・子育て支援事業計画」を策定し、取組を進めているところです。</p> <p>それでは、調書の2枚目、通し番号22番、具体的施策の「(イ) 女性がいきいきと輝くまちづくり」「①希望する女性への就労支援と働き続けられるための環境整備」について、担当課よりご説明いたします。</p>
子育て支援課 (村上係長)	<p>「希望する女性への就労支援と働き続けられるための環境整備」について、子育て支援課からご説明いたします。</p> <p>数値目標は、「女性のための就職活動講座受講者数を5年間で250人」としていましたが、5年間でのべ264人となり、達成率は106%となっております。</p>

	<p>年度別で見ますと、H27年度は74人、H28年度は67人、H29年度は55人、H30年度は33人、R元年度は35人と減少していますが、当初3か年は、「就職に対する心構え」を市内の子育て支援拠点施設8か所で大勢に聞いてもらう「導入部分」を主に実施し、直近2か年は、より個々の就職に対する意欲醸成のため、少人数による履歴書づくりや面接対応などの実践研修にシフトしたものです。以上でございます。</p>
座長	<p>ありがとうございました。次に3つ目の基本目標「だれもが訪れたいと感じる魅力あふれるふるさとを創る」について、事務局からご説明いたします。</p>
事務局	<p>3つ目の基本目標は「いまより新しいひとの流れを創る」という方向性に基づいた目標でございます。交流人口の拡大は重要な課題として捉えており、観光入込客数の拡大や移住・定住促進を図る施策に取り組んでいるところです。</p> <p>引き続き、交流人口や移住定住の拡大に向け、様々な地域資源を活用した、まちづくりにつながる取組を推進していきたいと考えております。</p> <p>それでは、調書の3枚目、通し番号34番、具体的施策の「(エ) 移住・定住の促進」「①移住・定住支援策の充実」について、担当課よりご説明いたします。</p>
渡邊構成員	<p>通し番号34について、営業戦略課よりご説明いたします。</p> <p>数値目標は、「移住希望相談件数を5年間で770件」としてありますところ、2015年度は201件、2016年度は179件、2017年度は133件、2018年度は115件、2019年度は148件の相談がありまして、5年関係で776件となり、達成率は101%となっております。</p> <p>昨年度148件の内訳でございますが、今治市地域振興課及び各支所の窓口等で受け付けたものが112件、『NPOしまなみアイランド・スピリット』において受付したものが36件でございます。</p> <p>5か年の数値目標770件につきましては、平成30年度に当初目標400件を370件積み増ししたのですが、ごらんのとおり</p>

	<p>目標どおりの実績を達成することとなりました。以上でございます。</p>
座長	<p>ありがとうございました。最後に4つ目の基本目標「中心部と周辺部が連携した日本でいちばん住みたい地域を創る」について、事務局からご説明いたします。</p>
事務局	<p>4つ目の基本目標は「好循環を支える、ふるさとを活性化するという方向性に基づいた目標でございます。「しごと」と「ひと」と「交流」の好循環を支えるために、「まち」の基盤づくりに取り組んでおります。</p> <p>過疎化高齢化がますます進み、解決すべき地域課題はまだまだございますが、誰もが住み続けたい・住んでみたいと思える、魅力的なまちづくりを推進してまいります。</p> <p>それでは、調書の4枚目、通し番号48番、具体的施策の「(エ) 安心して暮らせる生活圏の形成」「①公共交通・道路・海上ネットワークの形成」について、担当課よりご説明いたします。</p>
青野構成員	<p>企画課から説明いたします。</p> <p>近年、今治市では、自家用自動車への依存の高まりや、人口減少、地域経済の低迷等、公共交通事業を取り巻く環境が年々厳しさを増しており、利便性と市の財政の健全性の両面に配慮した、誰もが利用しやすく持続可能な公共交通体系を実現することが喫緊の課題となっています。特に、島嶼部におきましては、公共交通の利用者が少なく、路線の効率化や見直し等が必要となっております。</p> <p>そこで、住民のニーズや移動実態を把握し、持続可能な公共交通ネットワークの構築を図るため、令和2年3月に「今治市地域公共交通網形成計画」を策定いたしました。</p> <p>今後は、当計画に基づき、行政、交通事業者、地域が連携を深めながら、公共交通ネットワークの構築を進めていきたいと考えております。以上でございます。</p>
事務局	<p>「今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略K P Iの達成度検証」についてのご説明は以上となります。</p> <p>第1期の総合戦略は令和元年度で満了となっておりますが、この達成度検証の結果を踏まえ、第2期の総合戦略に反映すべき部分は必要に応じ改訂を行うなどしてまいりたいと考えております。</p>

座長	<p>ありがとうございました。以上で、資料1の説明が終わりました。ここまでの内容で、ご意見・ご質問等ございませんか。</p>
A 委員	<p>説明にはなかったのですが、通し番号37。外部人材活用事業による移住・定住の促進について、質問させていただきますけど、地域おこし協力隊制度、平成21年度から始まったと思うのですが、現在では、報道によりましたら、協力隊を1年で辞める方もいれば、3年間勤める方もいると言われている中で、任期終了後の隊員の実績値を見ましたら、全国平均約6割定住ということに対して、今治の場合25人で18名ですかね。つまり72%と非常に高い数値なのですが、ただKPIの数値を、20人ともものすごく高く見込んでいるがために、令和元年度18人ですので、90%というようになっているのですが、非常に高い数値をしていると思っているんですけど、そこでお伺いするんですけど、この18名の定住先は、ほとんどやはり島嶼部の方になるのでしょうか。</p>
渡邊構成員	<p>担当課の営業戦略で説明いたします。</p> <p>18名の内訳なのですが、16名が地域おこし協力隊、旧の地域振興課、現在の営業戦略課担当の所属の方で、残りの2名が商工振興課で、まちなか居住支援の関係で雇用されていた方になります。</p> <p>内訳ですが、商工振興課の1名につきましては、引き続きまちなかで居住をされております。</p> <p>残りの1名はご結婚されまして吉海の方でお住まいになってますので、今島嶼部の方にお住まいということで、17名が島嶼部に居住で、残り1名がまちなかで引き続き居住となっております。</p> <p>先ほどA委員さんよりお話のございました定住率70%なんですけども、これは計画の年度の期間からは外れるんですけど、現在令和元年度までの数値で申し上げますと、定住者数が29名で、それまでの協力隊の総数が38名採用しておりますので、76.3%となっております。</p> <p>全国平均が、最新の実績ですと62.8%というふうなことになるっており、1割以上ですね。私どもの市っていうのは、実績を積み増しているというふうなことで申し上げますと、非常に</p>

座長	<p>良好な成績を獲得しているのではないかと考えております。以上でございます。</p> <p>そうしましたら、次の議事に移らせていただきます。会次第でございますとおり、議事2「第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標の達成度検証」でございます。資料2「第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標評価調書」をご覧ください。</p> <p>3枚の調書の中から4件、ご説明させていただき、その後委員さんからのご意見をいただければと思います。</p> <p>ではまず初めに、調書1枚目、通し番号10、「C 教育分野」「イ 文化・体育関連施設のネットワーク化」について、担当課よりご説明いたします。</p>
スポーツ振興課 (西原補佐)	<p>「公共施設案内・予約システムを通じた施設予約件数」について、スポーツ振興課よりご説明いたします。</p> <p>平成27年当初の数値目標としましては、「年1%の増加、5年で5%程度の予約件数の増加により、年間17,880件の利用」を目標値といたしておりましたが、平成30年度に予約システムの変更や予約件数の上限を緩和、市営スポーツパークテニスコートとサッカー場の予約件数の増加により、25,507件となり目標値を大きく上回りました。</p> <p>その結果に伴い、平成30年度に数値目標を見直し、平成27年度数値の160%となる27,246件を目標値に変更いたしました。が、わずか1年で上回る事となりました。</p> <p>主な要因としましては、市営スポーツパークテニスコートとサッカー場の施設が、様々な大会利用等で市内外の利用者に周知されてきたこと、また、スマートフォン等の端末の急速な普及により、インターネットを利用する環境が容易に整うようになってきたことが、予約システムを通じた予約件数が予想以上に大きく伸びた要因と考えております。</p> <p>今後も引き続き利用者の意見を伺いながら、実情にあった運用改善を図り、利用者の利便性向上並びに更なるシステム利用の促進に取り組み、施設利用の増加につなげていきたいと考えております。</p> <p>また、今回も数値目標達成となりましたので、目標値の上方修正を検討してまいりたいと考えております。</p>
座長	<p>ありがとうございました。それでは調書2枚目をお開きください、通し番号17、「D 産業振興分野」「エ 多彩な地勢を</p>

	活かした農産物のブランド化」について、担当課よりご説明いたします。
瀬尾構成員	<p>(多彩な地勢を活かした農産物のブランド化について説明)</p> <p>通し番号 17「有害鳥獣の捕獲頭数」について、ご説明いたします。</p> <p>今治市では、農作物被害の防止を目的として、市内の各地区の被害状況に応じて「有害鳥獣捕獲」を実施しております。</p> <p>令和元年度の捕獲実績は、イノシシなどの獣類が 2,752 頭、カラスなどの鳥類が 569 羽で、合計 3,321 頭・羽、達成度は 66%となっております。</p> <p>捕獲に関しては、猟友会の方々のご協力が不可欠ですが、年々、銃の免許所持者が減ってきており、また、高齢化が進行している状況にあります。</p> <p>そこで、狩猟者の確保・育成支援策として、狩猟免許を取得する際や、狩猟登録をする際に狩猟者の方が負担する経費の一部助成、また、わなの作り方・仕掛け方などの技術講習会の実施、などを行っております。</p> <p>今後も引き続き、このような支援策と、野生鳥獣を農地へ侵入させないための防護柵や電気柵の設置に対する助成などを併せて、捕獲の強化に努めていきたいと考えております。以上でございます。</p>
座長	ありがとうございます。次に通し番号 21「E 消防・防災」について、担当課よりご説明いたします。
広瀬構成員	<p>消防・防災の内、自主防災組織の結成率についてご説明させていただきます。</p> <p>自主防災組織とは、地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織のことであり、災害対策基本法において、市町がその充実に努めるよう規定されています。当初の目標値は、これまでの組織の伸び率を加味しまして、77.5%という目標を設定しておりましたが、ここ数年は、世帯構成が小型化し世帯数が増加したため、結成率だけを見れば、令和元年度は前年度より減少しております。ここ数年の実績も概ね 72%前後を推移しており、直近でいいますと、7月1日現在で 72.3%となっております。組織の結成数を見れば、平成 28 年度が 486 組織、平成 29 年度が 502 組織、平成 30 年度が 516 組織、令和元年度 520 組織と着実に上昇しております。</p> <p>当課としても、今後も災害発生時に、被害を防止し軽減するために、実際に防災活動にあたる「実働部隊」となる組織作りのため、市政出前講座等を活用し、啓発活動に取り組んでまい</p>

	<p>りたいと考えております。</p>
座長	<p>ありがとうございました。それでは最後となります、調書3枚目をお開きいただき、通し番号33、「C 道路等交通インフラの整備」「A 圏域内外の交流を促進する道路インフラの整備」について、担当課よりご説明いたします。</p>
道路課 (井手補佐)	<p>道路課より、ご説明いたします。</p> <p>本市では、老朽化が進む橋梁を計画的かつ効率的な維持管理を行うとともに今後増大する修繕費用のコスト縮減を図るため、橋梁長寿命化修繕計画を策定しています。</p> <p>損傷度合いや交通量等の諸条件を考慮し、優先順位の高いものから順次修繕を行っています。</p> <p>令和2年度までの5か年で50橋補修を行うことを目標にしています。令和元年度までに、このうち44橋で修繕を行いました。</p> <p>この結果、対策を実施した割合は、88%の進捗率となっています。</p> <p>今後も、この修繕計画に基づき、橋梁の老朽化対策を実施し、適切な道路施設の維持管理に努めてまいりたいと考えています。</p> <p>以上でございます。</p>
座長	<p>ありがとうございました。以上で、資料2の説明が終わりました。ここまでの内容で、ご意見・ご質問等ございませんか。</p> <p>それでは、最後の議事へと進めさせていただきます。議事(3)地方創生推進交付金事業(令和元年度実施事業)の効果検証について、協議をさせていただきます。</p> <p>資料4 地方創生推進交付金事業効果検証調書「稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業」について、担当課よりご説明します。</p>
スポーツ振興課 (渡辺係長)	<p>スポーツ振興課から、本事業全体の概要とKPI及び「スポーツ」分野での実施事業についてご説明いたします。</p> <p>まず、本事業につきましては、地域再生計画を愛媛県下の全市町共同で認定を受けたもので、愛媛県の実行委員会が県内各市町を舞台に開催するイベント等に対して、各市町が負担金を拠出することで事業を実施いたしました。</p> <p>今治市は、市内で開催された2事業、スポーツでは、愛媛県の「愛・野球博」における「第43回日米大学野球選手権大会第2戦」の開催経費に、また文化では、「第1回愛媛国際映画祭」の開催経費に、それぞれ負担金を拠出いたしました。</p>

	<p>交付金につきましては、令和元年度は、スポーツ・文化それぞれ、愛媛県の実行委員会に負担金として支出した経費に充てられております。</p> <p>このようなことから、KPI の達成度につきましては、愛媛県全体での効果検証ということで、評価事業実施主体事務局であります、愛媛県から提供のあった数値、分析資料を参考に効果検証調書に記載しておりますので、ご確認いただければと思います。</p> <p>続いて、令和元年度に今治市内で実施した事業の概要等について、ご説明いたします。</p> <p>「スポーツによる稼ぐ力と地域の魅力創造事業」について、説明いたします。</p> <p>今治市を会場とした事業実績と効果について、7月17日に今治市営球場で、「第43回日米大学野球選手権大会 第2戦」が開催されました。日米の今後の野球界を担うスター候補である侍ジャパン大学日本代表とアメリカ大学代表の対戦に2,500人の来場者があり、市内の小・中学生野球チームから267人が無料で招待されました。ハイレベルなプレーを目の当たりにし、競技人口の維持拡大はもとより、青少年の健全育成、交流人口の拡大に寄与したものと考えております。</p> <p>今後も引き続き、愛媛県と協力しながらスポーツ立県えひめの実現に向けた取り組みを推進してまいります。以上でございます。</p>
<p>観光課 (青井補佐)</p>	<p>続きまして、観光課から「文化による稼ぐ力と地域の魅力創造事業」について、説明いたします。</p> <p>第1回愛媛国際映画祭において今治市では、1月17日(日)リリー・フランキー主演の『パーフェクト・レボリューション』の上映と舞台挨拶に始まり、18日(土)伊丹十三監督の『タンポポ』の上映、25日(土)加藤雅也主演の『彼女は夢で踊る』の上映・舞台挨拶・トークショー、26日(日)『天空の城ラピュタ』の上映を実施しました。</p> <p>今治市へは約650人の方々に来場いただきましたが、周知期間があまり確保できなかったことから、来場者の多くは東予地域(主に今治市)から来場されました。アンケート結果として、映画に対して高評価をいただきましたが、旧作品の多さを指摘する意見や上映地域で撮影された映画の上映を希望する意見もございました。</p> <p>なお、今治市での負担金事業は2019年度で終了いたしました。以上でございます。</p>

<p>座長</p>	<p>ありがとうございました。以上で、「稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業」についての説明が終わりました。ここまでの内容で、ご意見・ご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>議事3の効果検証につきまして、資料4の2枚目の右下の「今後の方針、改善点など」に記載しておりますとおり、必要な改善を加えながら取組を進めていくということで、ご了解いただけたものとさせていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、この評価調書につきまして、この後、市議会にもお示ししたうえで、市のホームページにて公表させていただきます。ありがとうございました。</p> <p>それでは全体を通してご質問はございませんか。</p> <p>以上で本日の議事がすべて終了いたしました。委員の皆さま、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>つづきまして、今後の予定について事務局よりご説明します。</p>
<p>事務局</p>	<p>それではご説明します。</p> <p>今後のビジョン懇談会でございますが、今年度あと2回の開催を予定しております。</p> <p>まず第3回のビジョン懇談会を、11月頃に、2つの案件につきましてご協議いただく予定としております。</p> <p>1つ目は、第2期総合戦略の所要の改訂をご協議いただければと考えております。</p> <p>2つ目は、定住自立圏形成方針の改訂（案）についてご説明をさせていただく予定としております。</p> <p>そして、第4回のビジョン懇談会を、形成方針の議決を経ることができましたら、3月頃に、具体的取組となる定住自立圏共生ビジョン（案）についてのご協議をいただく予定としております。</p> <p>委員の皆さまにおかれましては、引き続きご協力を賜ります</p>

	<p>よう、お願いいたします。以上でございます。</p>
<p>座長</p>	<p>ありがとうございました。今後の予定等につきまして、ご質問等ございますか。</p> <p>かまいませんでしょうか。</p> <p>本日は長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございました。これをもちまして、令和2年度第2回「今治市ふるさと共創・共生ビジョン懇談会」を閉会といたします。</p> <p>皆様、本日はどうもありがとうございました。</p>